ハンドマイク演説参考例 7月11日県選対作成

○○のみなさん、こちらは日本共産党です。今からこの場をお借りして、政策の一端を訴えさせていただきます。よろしくお願い致します。

〈熱海土砂災害救援〉

今月3日の熱海市の土砂災害で被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

日本共産党は、災害対策本部を立ち上げ、もとむら伸子衆院議員をはじめ国会議員団が現地に入り、地元の地方議員・党組織とともに救援活動に全力で取り組んでいます。ただいま、救援募金にも取り組んでいます。ぜひ救援募金にご協力をお願いします。

〈東京都議選〉

　今月4日に行われた東京都議選で、日本共産党は現有１８議席を確保し、１９議席に前進し、都議会野党第１党を維持しました。女性議員数では都議会第１党となりました。

日本共産党は、都議選で、「オリンピックより命を大切にする政治を」「オリンピックは中止してコロナ収束に全力を」と訴えてたたかい抜きましたが、多くの都民のみなさんから強い共感が寄せられました。読売新聞の出口調査で、「五輪開催の方針を評価しない」という方が５１％になっていますが、そのなかでの投票先の第１党が日本共産党になっている、このことにも示されていると思います。その点で、今度の都議選で、オリンピック中止を断固として訴えた日本共産党が議席を伸ばしたことは、オリンピックの中止・延期を公約に掲げた立憲民主党が議席を伸ばしたこととあわせて、今夏のオリンピック・パラリンピックはやるべきではないというみなさんの意思を示したのではないでしょうか。菅政権は、この審判を重く受け止め、五輪中止の決断をすべきです。

日本共産党は、都議選の公約で、ワクチンの迅速接種と大規模なＰＣＲ検査をセットで行う、十分な補償と生活支援を行う、医療機関への減収補てんと医療従事者への支援を行う――こうした内容を公約に掲げましたが、コロナ危機を一刻も早く収束させるために、掲げた公約の実現に全力をあげます。

みなさん、今度の都議選で、自民党と公明党は自ら掲げた“都議会過半数”を得ることができませんでした。４月２５日の三つの国政補選・再選挙――北海道、長野、広島の三つの選挙での野党の勝利、自民党の敗北に続いて、今度の都議選は菅自公政権への大打撃となりました。

一方で、私たち野党は都議選での共闘で重要な成果をあげました。日本共産党と立憲民主党は、１人区、２人区、３人区の一部で候補者調整を行いました。そして相互に支援してたたかいました。その結果、日本共産党の候補者に一本化する調整を行った五つの選挙区で勝利を勝ち取ることができました。一方、立憲民主党などの候補者で一本化する調整を行った八つの選挙区でも勝利を勝ち取ることができました。こうして野党の選挙協力は相互の当選者を増やしていくということにつながり、自民党を追い詰める大きな力を発揮しました。

みなさん、いよいよ今度は総選挙です。市民と野党の共闘で、政権交代を実現し、国民の声が生きる新しい政権、野党連合政権をつくるために、全力をあげます。比例は日本共産党とご支援をお願いします。

〈５つの提案と総選挙〉

菅政権を終わらせてどういう新しい日本をつくるか。日本共産党は５つの提案を行っています。

１つは格差をただし、家計第一の政治にすることです。医療や介護などケア労働に携わる人々のン待遇を抜本改善します。社会保障削減の政策を中止し、拡充への転換をはかります。

２つは憲法をまもり、立憲主義をとり戻すことです。安保法制など憲法違反の法律を廃止します。「モリカケ問題」や「桜を見る会」など国政の私物化疑惑を徹底究明します。自民党がすすめる憲法９条改定に反対します。

３つはいいなり外交をやめ、自主自立の平和外交へ転換することです。沖縄の辺野古新基地建設を中止し、普天間基地の無条件撤去を求めます。中国による領海侵犯などの覇権主義や、香港などへの人権侵害にきっぱり反対します。

４つは環境破壊を止め、自然と共生する社会をつくることです。2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにします。原発再稼働を中止し、原発ゼロの日本をつくります。

５つはジェンダー平等社会をつくり、個人の尊厳を大切にする政治にすることです。雇用におけるジェンダー差別をなくします。選択的夫婦別姓制度を実現します。「世帯主」制度を廃止します。

以上が、日本共産党の５つの提案です。これらの多くは野党間でも一致しているものです。この方向が野党による新しい政権が実行する内容となるように全力をつくします。

同時にみなさん、例えば沖縄の辺野古新基地建設を中止させるには、アメリカいいなりの政治の歪みを変えなければなりません。社会保障の削減も根底には財界の要求です。５つの提案を本気で実現させていくためには、異常なアメリカいいなり、財界中心という自民党政治の２つのゆがみを正すことが必要です。

　みなさん、こんどの総選挙でアメリカいいなり、財界中心の歪みを大本から正す日本共産党を伸ばして、この５つの提案を実現させてください。

「比例は日本共産党」とご支援いただき、ここ比例東海ブロックではもとむら伸子衆院議員に加えて、しまづ幸広さんの議席を奪還し、長内史子さんも押し上げて３議席へと躍進させてください。小選挙区でもみなさんのお力で勝たせてください。

どうぞよろしくお願いいたします。

〈日本共産党へ入党を〉

　日本共産党は戦前から、戦争反対、平和と民主主義をブレずに貫いてきた党です。日本共産党がめざす未来の社会、共産主義社会は、搾取や抑圧、戦争のない、個人１人１人の力が花開く、ほんとうに平等で自由な共同社会です。

日本共産党という党名には、戦前の不屈の歴史と、未来社会への展望がこめられています。日本共産党にぜひご入党ください。日本共産党が発行している「しんぶん赤旗」をぜひお読みください。

以　上